

2019年5月29日

千葉県知事 鈴木 栄治 様

三井住友海上火災保険株式会社
千葉支店長 横尾 宏明

会社情報 (2019.3.31 現在)

事業所名	三井住友海上火災保険株式会社 千葉支店
所在地	〒260-0013 千葉市中央区中央4-7-4
代表者	千葉支店長 横尾 宏明
担当窓口	千葉支店 部長 土屋 隆弘 千葉金融法人営業課 担当 小島 秀太
事業概要 (全社)	設立：1918年10月21日 事業内容：損害保険事業 資本金：1,395億9,552万円 総資産：7兆982億円 正味収入保険料：1兆4,943億円 従業員数：14,572人

年間計画書

三井住友海上火災保険株式会社 千葉支店では、日々の営業活動・事業活動を通して高齢者の見守り、「ちばSSKプロジェクト」の普及啓発、認知症対策等に取り組みます。

また、千葉支店管轄の代理店に対してもプロジェクトの趣旨について説明し、理解の得られた代理店には協力を仰ぎます。

なお、今年度は67の代理店において賛同を得ており、ひきつづき参加代理店を増やせるよう努力します。

《参考》 (2019年5月1日現在)

千葉支店社員数	215名
代理店数	約1,480店

1. 高齢者の見守り

当社社員・代理店は日々の営業活動において高齢者の安心安全を見守ります。

保険契約を締結する際には、対面の募集、電話の募集にて高齢者の見守り活動に取り組みます。契約者自宅に訪問した際、日々の営業の移動中、電話での確認にて異変を感じた場合等、市町村や警察、消防等の関係部署に連携を行います。

2. 「ちばSSKプロジェクト」の普及啓発

県で作成している「高齢者孤立化防止活動 ちばSSKプロジェクト」チラシを当社店頭・代理店事務所での掲示を行い、普及に努めます。

また、千葉支店及び代理店について、社員のネームホルダーや名刺にちばSSKプロジェクトのロゴを印字します。

当社代理店組織MSA (Mitsui Sumitomo Agencies) にて情報を共有し、普及をいたします。毎月実施している定例会議の際に、年2回程度議題として取組を共有し、チラシ配布等の普及に努める強化週間を行います。

3. 認知症対策

県下の社員及び代理店社員に対し、認知症サポーター養成講座受講を推進いたします。平成31年1月21日に開催し、千葉支社の社員66名が参加いたしました。

高齢社会の現状について金融機関社員として基礎知識を把握するとともに、認知症を正しく理解し、日々の見守り活動の取組に活かすことができるよう、個別の研修会を当社社員及び代理店社員の誰でも開くことができるよう会社として体制を整えてまいります。

4. 高齢者の生きがい、健康、仲間づくり

県や市区町村の健康づくりに関する活動に要請があれば協力いたします。

5. 高齢者の安心・安全

各種保険の契約時に高齢者に対して安全運転の指導を実施するとともに、環境変化等がないかを確認し、高齢者の安全に努めます。

シニアドライバー向けの冊子やチラシを活用し、加害者・被害者にならないための事故防止意識を高めるよう案内を行います。

以上